

## 令和3年度在外公館文化事業 オンラインセミナー「日本の企業文化と慣習」

2022年3月12日、当館主催のオンラインセミナー「日本の企業文化と慣習」を開催しました。多賀総領事は、開会の言葉で、本セミナーは日印国交樹立70周年を祝う最初のイベントであり、今年はその他幅広い文化イベントを実施する予定なので是非多くの方に参加してもらいたいと述べました。また、今回のセミナーでは、日本文化に関心のある学生や日系企業で働きたいと思っている人々にとって、日本企業の独特の文化を学ぶ良い機会になればと述べ、多賀総領事は開会の言葉を締めくくりました。



開会の言葉  
多賀総領事

ルノー・日産オートモーティブインディア社（RNAIPL）テクニカルディレクターの山口洋氏は、日本の自動車業界のモノづくりの精神について紹介し、コロナ下でもローライゼーションを成功させた秘訣である「現場管理・改善」や「5S」等について説明しました。



山口洋氏

ルノー・日産オートモーティブインディア社  
(RNAIPL)・テクニカルディレクター



“Culture of Japanese Company for  
Business in India”

**Concept Art Technologies** インド開発オフィスマネージャーの花岡真理子氏は、インド人と日本人が仕事をする上でどのように考え行動するのかを比較しながら、働き方や考え方が違ってもお互いが理解し合おうとする姿勢が重要であると述べました。



花岡真理子氏

**Concept Art Technologies** インド開発オフィス・マネージャー



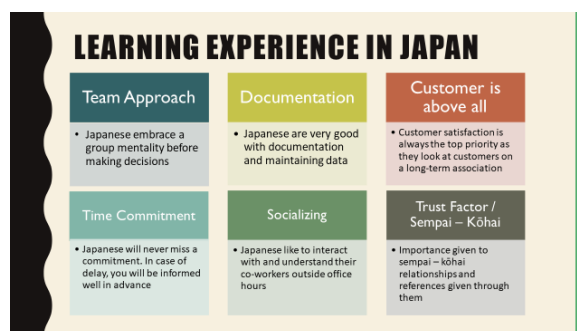
“Corporate Culture in Japan and India”

**ABK-AOTS** タミル・ナド支部副代表のチェラッパ・スリラム氏は、日本で働いた経験を元に、将来日本で働きたいと考える学生や一般市民に対して、どのように日本の企業文化に適応し日本語を習得するかについてアドバイスをを行いました。



チェラッパ・スリラム氏

**ABK-AOTS** タミル・ナド支部副代表



“Work and Life in Japan”

P.I Prestige International PVT. LTD. ジャパニーズヘルプデスクチェンナイ支社日本語通訳・医療アシスタントのサティヤ・プリヤ氏及びビビン・トゥラスィ氏は、日本人の患者がチェンナイの病院を訪れる際、どのように安心して治療を受けてもらうよう心がけているかについて述べました。



ビビン・トゥラスィ氏及びサティヤ・プリヤ氏  
P.I Prestige International PVT. LTD.  
ジャパニーズヘルプデスクチェンナイ支社日本語通訳・医療アシスタント

### How Make Effort to Get along with Japanese Customers

- Food
- Weather
- Tourist place
- Good restaurant
- Some don't interact that much



“Experience as Translator in Japanese Based Company”

在チェンナイ総領事館の広報文化担当者である井上専門調査員は、日本の国費留学（MEXT）制度について説明し、現在国費留学生であるスルジャナ氏のビデオメッセージを共有しました。



井上専門調査員

### What is MEXT Scholarship?

- Funded by the Japanese government
- Type of Study with MEXT Scholarship
  - ① Undergraduate
  - ② College of Technology
  - ③ Specialized Training College
  - ④ Research - Inquiry to the Embassy of Japan in New Delhi



“Introduction of MEXT Scholarship”

オンラインセミナーには、学生やさまざまな分野で働く市民、他の州からの参加も多く、質疑応答では興味深い質問がスピーカーに投げかけられました。多くの参加者がアンケートでは、大変有意義なセミナーであり、日本の企業文化やインド人と日本人の働き方の違いについて理解したと回答しました。